



# アフガニスタン ニュースレター

## 最新のニュース

### ハキミ大使より ナショナルデーのメッセージ

8月19日は、アフガニスタンのナショナルデーです。この機会に乗じて、アフガニスタン政府並びに、ハミッド・カルザイ大統領に代わって天皇皇后両陛下、麻生総理大臣に敬意をお伝えする次第です。

来日したアユブ・カーン将軍です。東郷平八郎の来賓として来日し、二人は西洋列強の植民地支配の力に対するアジア諸国の勝利を共に祝いました。同情と敬意のあらわしとして、カーン将軍は日露戦争で身体が不自由になった兵隊たちを収容する、廃兵院を支援す

この日は、わが国の独立と主権の回復を祝う日であり、国の歴史・繁栄と日本との絆は今日からおよそ100年間もさかのぼります。

わが国と日本との最初の接点はシルクロードの存在、奈良の正倉院から発掘された、ラピズ・ラズリで装飾されたベルトや鏡をはじめとする物資や思想のやりとりに由来します。ゾロアスター教と仏教の日本における両方の存在の起源は、アフガニスタンにあります。ゾロアスター教の信仰は現在の日本では、あまり見られないものの、3月12日の修二絵お松明のお水取りなどから、その影響を伺うことができます。このお水取りの伝統は、アフガニスタンで3月21日に行われる、家を煙で清める行事と類似し、同じルーツをたどります。

日本に最初に来たアフガン人は1907年に

ることを承諾しました。

二国間の友情関係はハビブッラー・カーン王が1914年に日本で起こった3つの大地震に対して支援を行ったことで再確認されました。アフガニスタンでも、日本から送られてくる服地や化学品、機械等には高い需要があり、歓迎されました。アフガニスタンに最初

(Continued on page 2)



8月20日に行われた、アフガニスタン大使館で催されたナショナルデーのレセプションの様子 (写真: Mr. David MacDonald)

### 注目のアフガン情勢

- 6,969 箇所の投票所
- 投票所は0700 (0230 GMT) に始まり、1700 に終了(一時間の延長あり)
- 250,000人の記者、モニター
- 3,300人の候補者のうち、323人の女性が地方議会に立候補
- [www.iec.org.af/results/Index.html](http://www.iec.org.af/results/Index.html)

### もくじ

最新のニュース	1-5
イベント情報	5
NGOスポットライト	5
オマールのキッチン	6
アフガンの言葉を学ぼう	7

(Continued from page 1)

に渡った日本人は陸軍士官の谷寿夫という人物でした。その後、1925年に、田鍋安之助が続き、帰国後、彼は1935年に日本・アフガニスタン倶楽部を設立しました。

二国間の正式な関係は、1930年11月19日、アフガニスタンの使節であるシャー・ワリ・ハーン元師と在英日本大使館の松平恒雄との間でアフガニスタン・日本修好条約が著名、交換されました。

現在、圧制的なタリバーン政権の転覆から、8年が過ぎ、アフガニスタンの再建と復権のための支援において、日本は献身的であり重要なパートナーであり続けています。国際的なテロとの戦いの一員として、日本は海上自衛隊をインド洋に直ちに派遣し、給油活動を行いました。

2002年の1月21日と22日、日本は「アフガニスタン復興支援国際会議」を世界で初めて開きました。日本は5.5億USドルの支援金を約束し、わが国の復興に対して援助を申し出る最初の国となりました。2001年から現在まで日本は合計で20億USドルを、国外難民の帰国、国内避難民、医療、衛生、教育、地雷撤去、農業、中小企業、ANBP、DDRプログラム、灌漑、道路建設など様々な分野の支援のために約束しました。JICAもカブール国際空港の再建設のために、大きな役割を果たしており、現在も新しい都市(Dehsabz)の開発に取り組んでいます。

日本や他の国々の力を借りて、そして、わが国の人々の駆動によって、アフガニスタンは過去に妨害された繁栄を取り戻しつつあります。90%の5歳以下の子供たちが小児まひ(ポリオ)のワクチンを接種し、620万人の子供たちが学校に通い始め(内、40%が女の子)、約4000もの学校が新設、ま



## 信任状捧呈式 (2009年6月19日 於・東京)

ハキミ大使は信任状捧呈式に臨まれました。儀装馬車によって宮殿まで送迎された大使は信任状を天皇陛下に捧呈しました。天皇陛下はご自身が過去アフガニスタン訪問されたことにふれ、日本のアフガニスタン再興支援を支持し、また来るアフガン大統領選挙が平和に行われるようにと所信を述べられました。(写真: Mr. David MacDonald)

たは再建され、4400が4年の間に建設される予定となっています。ここ数年の成果だけを見てはここ間違いはありません。DDRプログラムは57,629の武器、12,248の強力兵器を回収し、62,376の動員を解除させ、53,145を社会復帰させました。昨年までに、49平方キロメートルの地雷原の地雷が除かれ、81,000の対人地雷、100の対戦車地雷、250万の爆弾残骸物が撤去されました。2013年までには、地雷はすべて撤去され、わが国の軍隊が90,000人に拡大しているのを良いことに、いずれは治安維持活動を自国の軍隊のみで機能させることを目指しています。

自立することは、我々の何よりの望みです。我々の憲法は中東地域の間で最も進歩的であるとされ、草案されました。そして現在、この若く、未熟な民主政治の発展の最終段階が明日の選挙で現実化されます。人々は、このきわめて重

大な転機において、この国の進む方向を型とるため、長く求めていた「自由」に守られながら、声をあげ、立ち上がるでしょう。

国際社会の注目が再びアフガニスタンに向けられた今日、我々は日本の永久的な友情と支援に対して改めて、心からの感謝の意を表します。アフガニスタンがパートナーとしての正当な位置を取り戻すことによって、我々二国は、シルクロードの歴史を受け継ぎ、相互支援、友情、そして博愛の未来をともに築いて行きましょう。

## 大統領選 各国首脳が評価

8月20日に行われた大統領選に対して各国首脳は自国軍による治安確保活動を評価し、また30年ぶりに自力運営された歴史的な選挙を乗り切ったアフガンの人々の勇敢さを称えた。アフガン国軍は全国6,969の

(Continued on page 3)



(Continued from page 2)

投票所で活動し、有権者の安全確保に努めた。今回は30名の大統領候補者、女性323人を含む3,300名の地方議会議員候補者が立候補したと伝えられている。

日本政府は、希望と勇気をもって投票を行った市民をはじめ、選挙の運営を支えたアフガン政府・国連の職員に心からの敬意を示した。

イギリスのブラウン首相は、人々がタリバンに脅威に屈することなく今回の選挙を成し遂げたことを称え、同時に「あらゆる活動が選挙を成功に導いた」として自国イギリス軍の活動を高く評価した。

「今回の選挙でアフガニスタンの人々の持つ品位、勇気、決意が明らかになった」とフランス・クシュネル外相も賛辞を述べた。

アメリカのオバマ大統領は、今後の継続した支援を表明し、アルカイダやタリバンの脅威を排除するため「徐々に圧力を強める」ことを約束した。また、イスラム教の断食月(ラマダン)が近づいていることを受けて、その幸運を祈った。オバマ大統領は「アメリカとイスラム教との新しい関係構築」のための貢献を惜しまないことを繰り返し強調した。

### アイナック銅山 始動

カルザイ大統領はアイナック銅山(ロガール州)の正式な始動を歓迎する意を表明した。7月4日に行われた中国の国営冶金会社(MGC)副代表シェン・ヘティン氏との会談で、カルザイ大統領は、アフガニスタンは中国や中国企業との友好関係を求めていると言及。シェン氏のアフガンへの協力を讃えた上で、大統領は「アフガン政府は中国からの投資をあらゆる手段を用いて実施してゆく。中国企業もわれわれの協力に頼ってもいい」と述べた。



アイヤック銅山の契約にはMGCが8000万ドルを支払い、利権を獲得している。アフガン政府は一年あたり1億800万円の歳入を銅山から見込んでおり、これらのうち半分近くは掘削された銅にかかる税による収入である。政府の要請を受けて、1500人ももの部隊が採掘現場の治安維持に努める。シェン氏は、同政府の安全面等の協力に対して感謝の意を示した。

アイヤック銅山は世界最大級の埋蔵量にあたる1130万トンを誇り、MGCは年間20万トンの採掘を予定している。MGCの投資は28億ドルに上る予定で、1万人の雇用創出(2万人の間接雇用)を予定している。

このプロジェクトは今年の7月9日に正式に始動した。

今回のプロジェクトによって、アフガニスタンと中国は経済的な協力にとどまらず、さらなる関係強化に向けて動き出したといえる。ヘラット市は今年6月、上海と姉妹市協定を結んでおり、バヒーニ在中大使も中国への留学生の増加を期待している。

アイヤック銅山に限らず、投資の機会はいくつもある。北部のコカチャ川へのダム設置をめぐる実現可能性調査が行われ、晴天の多い気候を利用した太陽エネルギー計画が検討中である。

他のプロジェクトに関する情報

(Continued on page 4)

さらにアフガニスタンに関する情報を知りたい方は:

- Afghanistan Investment Support Agency <http://www.aisa.org.af/>
- International Trade Administration <http://trade.gov/afghanistan/>
- Doing Business in Afghanistan Guide [http://www.buyusainfo.net/docs/x\\_6210018.pdf](http://www.buyusainfo.net/docs/x_6210018.pdf)
- Afghanistan Export Agency <http://www.epaa.org.af/>
- Da Afghan Bank <http://www.centralbank.gov.af/>
- Ministry of Communications <http://www.mcit.gov.af/>
- Ministry of Transportation <http://www.motca.gov.af/>
- Ministry of Commerce and Industry <http://www.commerce.gov.af/>
- Export Promotion Agency of Afghanistan <http://www.epaa.org.af/>
- Ministry of Finance <http://www.mof.gov.af/>

(Continued from page 3)

などは下記のウェブを参照のこと。<[http://www.mom.gov.af/index.php?page\\_id=7](http://www.mom.gov.af/index.php?page_id=7)>

## 吉川大使 アフガニスタン訪問 カルザイ大統領と会談

吉川元偉アフガニスタン・パキスタン支援担当特命全権大使は7月20日、訪問中のアフガニスタンでカルザイ大統領と面会した。吉川大使は、来るアフガン大統領選において透明性を確保することが内外の信用に大きなインパクトをもたらすだろうと述べた。また、すでに投入されている3億ドルの財政支援に加え、選挙監視団を派遣するなど、選挙のためのサポート体制強化に力を尽くすとの意を表明した。

カルザイ大統領は日本からの財政支援を正当な方法で効率的に用いると述べ、監視団の安全面も確保すると約束した。

加えて、両者はアフガンの農業開発における日本の将来的な役割についても話し合われた。

## ヘルス・センター

### 日本2年以内に200施設建設へ

SMアミン・ファティミ保健相は、日本政府が200ものヘルス・センターを建設すると取り決めたことを発表した。センターはアフガニスタンの遠隔地でサービスが行き届いていない以下の9地域に開設される。ゴール、ダイクンディ、ファラー、ニンムロズ、パクティカ、ノーリスタン、バダカシャン、ファリブ（コヒスタナント）、サリプル（コヒスタナント）。

うち、ゴール地域には複数のヘルス・センターが開設される予定である。日本政府およびJICAは同国における保健システムの再構築に非常に熱心に取り組んでいる。WHOアフガニスタン代表の

ピーター・グラーフ氏は会合において、州の保健衛生システムの向上にむけてWHOの支持を表明した。

5年前、ゴール地域には9のクリニックに加え、小さな病院が一件あるのみであった。2009年までにクリニックは52施設にまで増えた。USAIDや世界銀行、欧州委員会、日本政府らのドナーからの支援は、保健サービスの進歩に非常に重要な役割を荷っている。

## スパンタ外相 インド公式訪問

ランジン・ダッドファー・スパンタ外相は7月26日から28日にかけてインド・ニューデリーを公式訪問した。訪問中、スパンタ外相はマンホーム・シン印首相、S. M. クリシュナ外相、ならびにナラヤナン国家安全顧問らと相次いで会談し、二国間関係などについて話し合った。

シン首相との会談において、スパンタ外相はアフガンの復興支援や治安安定化のためのインドの取り組みに感謝の意を示した。シン首相は引き続きアフガニスタン復興にむけて援助を続けていくと述べた。

クリシュナ外相との会談も、インド政府のアフガンに対する開発支援を中心に話し合われた。政策、貿易産業、農業、エネルギー、健

康衛生、教育など多岐にわたる分野で両国の協力関係を進化させるためにもアフガニスタン・インド・パートナーシップ・カウンシルを設立することを決定した。

## クリケットチーム 大躍進

国際クリケット協会(ICC)主催のワールドカップ予選でベスト8に勝ち上がったクリケット代表チーム。大きな期待と自信を抱き、初参加となるジンバブエ・ムタレでの国際大会でジンバブエチームと対戦する。

しかしながら、厳しい戦いになることは間違いなさそうだ。相手のジンバブエチームには、かつてシニアチームを率いていた大物、タテンダ・タイブ選手がいる。ワールドカップ予選での好プレーを受けて、ナショナルチームは4年の間ODIステータスとトーナメントへの出場資格を得た。またワールド・クリケット連盟の1部に昇格し、ICCから補助金も獲得している。今回の活躍を機に、チームは確実に士気を高めている。実際、アフガニスタン代表は予選チームの中でも最もまとまりがあり、すでに次なる目標に向かって長期的な戦略をとって動き始めている。チームを支えるのは、ハミドハッサン、カリームハーン、さらにMCCでプレーしチームで希少なファーストクラス打者モハンマドナビ。そしてキャプテンであるノロズ・マンガルには厚い信頼がよせられている。

(Continued on page 5)





(Continued from page 4)

## 地方へのテレコムサービス提供に合意

遠方地域や地方にテレコムとICTサービスが提供されるように通信情報技術省(MCIT)が7月30日水曜日に合意を締結した。

これは、テレコム・ディベロップメント・ファンド(TDF)の、ヌーリスターン州、ダーイクンディー州、パクティカー州、ザーブル州、バダフシャーン州を含む20の遠方地域および地方に20の電波塔を建設する政策の第一段階である。現段階において、これらの地域にはまだテレコムサービスは行きわたっていない。

この電波塔はアフガニスタンの法定機関である、アフガニスタン・テレコム・レギュレアティ・アソリティ(ATRA)によって命令を受けた、アフガン・ワイヤレス・コミュニケーション・カンパニー(AWCC)によって建設される。このプロジェクトには合計250万USドルかかるとされ、助成金として、通信情報技術省からTDFを通じて支払われるという。

ATRAの役人によると、電波塔は半年のうちに建設され、約40万人の人にテレコムとICTのサービスが提供されるという。

## イベント

11月22日:

奈良にある、天理大学アフガニスタンとシルクロードに関する講演、ディスカッションと写真展。さらに情報を知りたい方は以下までお問い合わせ下さい。

電話 0743-63-9077 またはメール:icrs@sta.tenri-u.ac.jp

## NGO スポットライト JOICFP & UMCA/RPA

ユナイテッド・センター・フォー・アフガニズ/リハビリテーション・プログラム・フォー・アフガニスタン(UMCA/RPA)は1987年に設立された非政府、非営利、の人道支援組織で、1992年にRPAが加わった。UMCA/RPAは日本の財団法人ジョイセフ(JOICFP/家族計画国際協力財団)とともに、健康、教育、農業の分野において共同プロジェクトを行っている。このグループはナンガラハール県内の5つの郡でプロジェクトを行っている(カマ郡、シヴァ郡、ベスード郡、ジャラバード郡、ハシャマナ郡)。

ベスード郡にあるKareez-e-Kabeer 村で、2002年にUMCA/RPAとJOICFPが共同で、多目的ヘルスセンターが開設された。このクリニックは新生児の手当て、健康教育、女性と子供に対するワクチン接種、実験室の提供、一般的な病気の手当て、寄生虫の駆除、家族

計画と栄養失調の手当てなどを提供する。5万人の患者や昨年このクリニックで手当てをうけた。UMCA/RPAはカマ郡においても、いくつかのプロジェクトを昨年開始した。団体は、バックパック、鉛筆、文房具、ろうそくや洋服を6万人の生徒に寄付したうえ、272の自転車を配給した。UMCA/RPAは、地元住民の健康状態の向上のために、寄生虫駆除のためのプログラムを実施した。およそ4000人の生徒や教員が腸内寄生虫の手当てを受け、将来の感染を防ぐための教育も受けた。

さらに情報を知りたい方は、JOICFPのホームページをご覧ください

<http://www.joicfp.or.jp/eng/index.shtml>





## オマールのキッチン

毎月、アフガニスタン大使館のシェフ、オマールが本格的なアフガン料理のレシピをご紹介します。

### ビリンジャイ・レシュタを作ろう！

#### 材料:

- 植物油 大さじ6
- 大きめの玉ねぎ1個 (適当に刻む)
- シナモンスティック4本 (半分に折る)
- クローブ6枚
- 黒カルダモンの実2つ (砕いたもの)
- 黒レーズン115グラム
- エンジェルヘアパスタ115グラム
- 長粒米の玄米455グラム
- 水480ml
- 塩小さじ1/2
- 塩小さじ1/4

#### 作り方:

- ①590mlの水に長粒米を一晩つけておく
- ②米の水を切り、同量の水に小さじ1/2の塩を加えたものを沸騰させ、米をゆでる (水が完全に蒸発するまで)
- ③鍋で、玉ねぎ、シナモン、クローブ、カルダモンの実、レーズン、エンジェルヘアパスタを、パスタがきつね色になるまでソテーする。
- ④水で洗い、水を切った米を鍋に加えソテーしたものと強火であえる。
- ⑤鍋に480mlの水と塩小さじ1/2を加える。鍋が沸騰してきたと同時に、ふたの淵に布巾を巻いたものを鍋に被せ、弱火で煮込む。30-45分ほど、煮込み、米が柔らかくなったら出来上がり。
- ⑥鍋の中を軽く混ぜ、肉や魚などの料理と一緒に出す。

### ナンを作ろう！

#### 材料:

- 乾燥イースト1パック
- 全麦粉240ml
- 黒砂糖小さじ1/2
- 塩小さじ1/2-1/4
- 常温 (なまぬるい) の水60ml
- 冷水120ml

#### 作り方:

- ①大きめなボウルに、イースト、黒砂糖、常温の水を加え、よく混ぜる
- ②別のボウルに全麦粉をふるいにかけてのものを入れ、塩を加える
- ③②に、①を加える
- ④冷水を加えながら、生地がなめらかで、しっかりとするまでよくこねる。
- ⑤ボウルを布で覆い、暖かい場所で一時間ほど置いておく
- ⑥キッチンペーパーに薄く油を伸ばしたものをオーブンに入れ、260℃に余熱する。
- ⑦生地を2つに分け、それぞれ長さ30cm、厚さ1.3cmの長方形型に型とる。
- ⑧3本の指を冷水に浸し、長方形の中心あたりに3箇所溝を作る。
- ⑨キッチンペーパーに生地をのせ、ナンがこんがりとするまで5-6分焼く

## アフガニスタンの言葉を学ぼう！

アフガニスタンでは地域ごとに様々な言語が話されていますが、公用語として使用されているのはダリー語とパシュトー語の二つです。

語彙と語句の音声サンプルは <http://www.afghanembassyjp.org/en/life/?pn=192> をご覧ください。

日本語	パシュトー語	ダリー語
すみません	オバケー	ボーバクセツ
はい?	オー?	バレー?
～はどこですか	... デイカンチ?	... クジャアス?
ここ	デルター	インジャ
向こう	カルタ	オンジャ
はさみ	チェタ	カイチハー
ペン	ラッド	カラン
鉛筆	ペンシール	ペンシール
ホチキス	ステプラー	ステプラー
ありがとう	マナナ	タシャカール
会話		
すみません	オバケー	ボーバクセツ
はい?	オー?	バレー?
ハサミはどこですか?	チェタ デイカンチ?	カイチハ クジャアス?
ここです	デルター	インジャ
ありがとう	マナナ	タシャカール

## 在京アフガニスタン大使館

〒106-0041

東京都港区麻布台二丁目2-1

## 国内

Tel: 03-5574-7611

Fax: 03-5574-0195

## 国外

Tel: +81-3-5574-7611

Fax: +81-3-5574-0195

## ウェブ ページ

[www.afghanembassyjp.org](http://www.afghanembassyjp.org)

## コンタクト

大使館やニュース・レターに関してご感想やご質問がございましたらジェイソン・プラットまでお知らせ下さい。

[pratt@afghanembassyjp.org](mailto:pratt@afghanembassyjp.org)